

令和元年度第1回安城市総合交通会議 議事録

1 日時

令和元年6月25日(火)午後1時30分～

2 場所

安城市役所 第10会議室

3 出席委員

19名

4 会議内容

1 あいさつ

2 議題

- (1) 生活交通確保維持改善計画について
- (2) あんくるバスのダイヤ改正について
- (3) あんくるバス高棚線「小矢場」停留所移設について

3 報告事項

- (1) あんくるバス・あんくるタクシーの利用状況について
- (2) 安城市地域公共交通調査事業支援業務について
- (3) 安城市ユニバーサルデザインタクシー購入費補助金について
- (4) JR安城駅あんくるバスバス停の工事について

■委員からの主な指摘事項と対応について

議題(1) 生活交通確保維持改善計画について

主な質問・指摘事項	回答・対応方針
<p><愛知運輸支局></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 様式の件は、本日各市町村宛てに新様式をメールで送らせていただきました。表5で国庫補助上限額の算定式を書くようになっていますが、算定式を事前に示さないやり方に変更になりました。計画と表1について変更は特にないため、このまま協議していただければよいと思います。 	<p><事務局></p> <ul style="list-style-type: none"> ● メールを確認します。
<p><安城警察署></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 警察からお願いですが、一連の社会的反響の大きい交通事故事件が多発してから、運転免許の返納が増えており、またそれに対する問い合わせも多いです。警察としましては、運転に不安がある方が自主返納をしやすいように、公共交通の維持活性化が必要と思っておりますので、返納しやすい環境の整備をお願いしたいと思います。 	<p><会長></p> <ul style="list-style-type: none"> ● みなさんの足を確保できるようにということだと思います。
<p><会長></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 生活交通確保維持改善計画の目的・必要性に、安城市地域公共交通網形成計画がいつごろ策定されているということは入れておいていただいたほうがよろしいかと思えます。次の目標のところに安城市地域公共交通網形成計画P31参照というふうに書いてあるので、そこらへんが整合するようしておくとうよいと思います。 	<p><事務局></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 安城市地域公共交通網形成計画について追記します。

議題(2) あんくるバスのダイヤ改正について

主な質問・指摘事項	回答・対応方針
<p><名鉄バス></p> <ul style="list-style-type: none"> ダイヤ改正を実施していただくということで、労働環境が改善されて、安全が確保できる、我々の最大の使命が確実に提供できるということになるので、そのことにつきましては感謝を申し上げたいと思います。また、安城駅周辺の整備も含めて御対応いただきまして、路線の安定運行に向けて御配慮いただきまして、重ねてお礼を申し上げたいと思います。 <p><交通運輸労働組合></p> <ul style="list-style-type: none"> 迅速な対応、本当にありがとうございます。私はバスの運転手ですけれども、やはりあれだけお客様が乗られて、しかもぎゅうぎゅう詰め状態でお客様にもご迷惑をおかけしていますし、この暑い中、もしくはの寒い中、お待ちになっているお客様を、何とか定刻に、より安全にお連れしたいという気持ちです。ですから今後またいろんな問題が出てくるかもしれませんが、そのときにはご配慮をお願いします。 	<p><会長></p> <ul style="list-style-type: none"> 運転手さんの労働環境は大切ですので、安全運転に支障がないようにしていくには、ダイヤ改正等で配慮していただくということが大切だと思います。
<p><会長></p> <ul style="list-style-type: none"> バス時刻表やマップは全戸に配布するのですか。時刻表は広報に掲載しますか。 	<p><事務局></p> <ul style="list-style-type: none"> 各家庭に配布するというのではなく、現在配布している施設にまた配布します。広報には時刻表は掲載しませんが、お知らせを掲載します。

議題(3) あんくるバス高棚線「小矢場」停留所移設について

主な質問・指摘事項	回答・対応方針
<ul style="list-style-type: none"> 質問等なし 	

主な質問・指摘事項	回答・対応方針
<p><会長></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 循環線の本数が減少したことによって、ご利用になっておられる方から何かご意見はありましたか。 	<p><事務局></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 昨年の10月のダイヤ改正によって、循環線右左合わせて6便減りましたが、便数が減ったということに対する御意見というのはほとんどありませんでした。おそらく利用されている方からすると、00分と30分という30分刻みでいく中で、うまくどちらかに乗られていると考えられます
<p><会長></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 循環線の左まわりだけが13%という減少ですが、どこかに移っておられるのか。 	<p><事務局></p> <ul style="list-style-type: none"> ● この13%という数字だけを見てしまうと、割り振られたようにも見えない部分があるので、その分がどこに行ってしまったのかというのは、我々としても追いきれない部分があります。次の支援事業のところと関連すると思います。
<p><会長></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 名鉄バスの安城線のほうは、今まで減少の一途だったのが下げどまり傾向ですが、これは安城だけでしょうか、全体としてでしょうか。 	<p><名鉄バス></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 名鉄バス全体でみてもここ3、4年は下げどまり傾向で、昨今では微増という状況です。安城線について、前回の再編の中で休日のダイヤを、昼間帯二本あったものを一本に合理化しながら、デンパークまで延伸したという経緯がございます。便数が減ってはいますが、全体としては増えているところではあります。 <p>安城線につきましては、あんくるバス循環系統とも、JRまでの間で停留所が一部一緒になるところがあります。循環線の減少傾向も、改定前は比較的左回りの系統に利用者の方が多かったということで、警察の方へ回り込まないような運行しており、速達性もあって御利用される方がそちらを選択されたのかなと思うんですけども、改定後は両系統とも同じほぼ同じ経路を通るようになりましたので、数字的にもほぼ同数の数字で推移してきているというところではあります。左まわりを御利用された方は当然改定後に右まわりの系統もうまく利用しながら、分散していけるのかなと。あとは安城線もうまくご利用されて乗っていただいているので安城線については微増傾向となっているのかなという分析になります。</p>

主な質問・指摘事項	回答・対応方針
<p><会長></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 市民アンケートの規模はわかりますか。 	<p><事務局></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 市民アンケートにつきましては、5800 ほどを予定しております。平成 29 年に網形成計画を策定しましたが、そのときは中学校単位で 3000 という数字であったところを、今回はより地域の細かい意見が読み取れるように、小学校単位ぐらいまでとれるような形で 5800 という数字で考えております。
<p><会長></p> <ul style="list-style-type: none"> ● アンケート等を乗降調査のデータで分析をして、次の会議に速報値を出せたらありがたい。 <p><会長></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 調査することが目的ではなく、改善点を見つけて評価をして次のステップへ向かっていこうというのが目的ですから、調査結果をベースに、こういうことがわかったから次のステップにレベルアップするにはこうしていこうという提案と一緒に考えて出してもらいたいほうがわかりやすいですね。 	<p><事務局></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 第 2 回会議が年末か年始というところですが、ちょうどまとめ上げている最中なので、年度末の第 3 回会議ぐらいで皆様に御報告できるというふうに考えております。

報告(3) 安城市ユニバーサルデザインタクシー購入費補助金について

主な質問・指摘事項	回答・対応方針
<p><会長></p> <ul style="list-style-type: none"> ● この補助要綱では、補助金はどれくらいもらえるんですか。 	<p><事務局></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 上限30万円になっております。
<p><都市整備部長></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 安城交通さんにお伺いしたいんですけど、1台ちょっとデザインの変ったタクシーを導入されたと思うんですけど、御紹介いただけたらと思います。 	<p><安城交通></p> <ul style="list-style-type: none"> ● ポルテを導入しているんですけども、まず一つ目は、セダンタイプのタクシーですと女性ドライバーが若干敬遠するということもありまして、女性受けがいいというのは何だろうなというところで選択したというのが1点目。次にステップが30センチで今トヨタで出されている車種の中でステップが1番低いものですので、乗降するのに楽だろうというところで導入させていただいたのと、あとは地域のお客様の多くが高齢の方でシルバーカーをよく持たれてるものですから、ポルテですとそのままシルバーカーと一緒に乗れるということと、あとベビーカーもたたまないで乗れるというところがあり導入したんですけども、賛否はいろいろあります。ジャパンタクシーのユニバーサルデザインタクシーの方も、お話しさせていただくと賛否両論で、高齢者の方ですと従来のセダンの方がいいという方の声はまだ強いかなと。ただ、乗りやすいということもありますので、積極的に入れていきたいと思っております。
<p><町内会連協></p> <ul style="list-style-type: none"> ● このタクシーはコンフォートに比べて100万ぐらい高いと聞きました。30万補助するとして、ハイブリッドだそうなので、燃費はかなり伸びるでしょうけれども、従来のコンフォートに対してどういうメリットがあって、どの辺でペイできるかわかりますか。 <p><町内会連協></p> <ul style="list-style-type: none"> ● これはトヨタだけですか。ほかのメーカーもあるんですか。 	<p><安城交通></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 金額的にいくと、比べる車種にもよりますが、100万から150万ぐらい高いので、補助金が10台分で1台は買えるかなという金額です。メリットとしては、天井が高いフラットであるというところで、乗り降りのときにセダンだと頭を打ちやすいといったものが改善できるということと、環境にも、LPGハイブリッドということでレベルの方もかなりいいので、そういったところでもいいのかなというところがあります。 <p><安城交通></p> <ul style="list-style-type: none"> ● ユニバーサルデザインタクシーというものでいくと、トヨタ製がジャパンタクシーで日産製がNV200というこの2車種がユニバーサルデザインタクシーということで登録は認定されています。

<p><市民代表山崎></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 高齢の両親がおり父親は 80 代で免許を離しません。離さない理由に、車椅子の母の存在がありまして、高齢者の方が免許を手放せない理由には自分だけの問題ではなくやはり家族の問題もあると。なので高価な車ではあると思うんですけど、福祉の視点も入れて、もう少し補助がふえるとか、福祉介護タクシーを導入するタクシーにメリットがあるとか、介護タクシーのよさを市民にもっと知らしめるなど、これからの時代には介護タクシーがとても必要だと思います。これから需要があると思うので、皆さんで前向きに取り組んでいただければ、うれしいかなと思います。 	<p><会長></p> <ul style="list-style-type: none"> ● ユニバーサルデザインタクシーだけではなく、タクシーの活用策はやっぱり大切なんです。網形成計画の中にタクシーの役割をうたっているわけですから、やっぱり公共交通という中でタクシーにも大きな役割があるんだと思います。そういう意味で今のお話大変大切だなと思いました。これからの検討の課題ではあるかなというふうに思いますので、また事務局のほうも少しお考えいただけたらというふうに思います。
<p><愛知運輸支局></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 国の方でも、ユニバーサルデザインタクシーの導入に対するものと介護タクシーの導入に対するものについて補助金を出しております。介護タクシーのほうは対象者であれば、予算の関係で問題がなければ入るんですけども、ユニバーサルデザインタクシーの方はいま過渡期で導入が多いということもありまして、補助金を採択するのに去年は自治体の補助があるところに優先的にするということもあったもんですから、こういった補助金制度をつくっていただけると事業者さんにとってはすごく導入しやすくなるのかなと思いますので、そこについて本当にありがたいなと思っております。 <p><町内会連協></p> <ul style="list-style-type: none"> ● ハイブリッドが出だしたころに補助が国と市と両方あったと思うんですけど、30 万の補助は、あくまで市ですか。 	<p><事務局></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 今日我々のほうでお話しさせていただいているのは、市から 30 万の補助を出しますよということ。先ほど御説明をいただいたのは、国もそういう制度がございまして、補助金を払いますよということ。です。

報告(4) JR 安城駅あんくるバスバス停の工事について

主な質問・指摘事項	回答・対応方針
<p><町内会連協></p> <ul style="list-style-type: none"> ● バス停のベンチについて、つけれる場所つけれない場所はあると思うんですが、つけれるようなところがあれば検討していただきたいなと思います。 	<p><事務局></p> <ul style="list-style-type: none"> ● バス停のベンチにつきましては、道路形態によって設置できる場所とできない場所がどうしても出てきてしまいます。設置ができる場所に関しましては、何らかの対応ができるんですけども、天候によって例えば屋根が欲しいという話もきたりするんですけども、物理的にできない環境のほうが圧倒的に多いということがあるので、限られたその可能な範囲の中で設置することができる場所は、対応しているようなところがございます。 <p><会長></p> <ul style="list-style-type: none"> ● いろんな形でバス停の環境をよくするのは大切だろうと思います。ぜひ事務局のほうも何か考えてください。それからもう一つは、ベンチを地域のみなさんでつくって設置するというのを一生懸命やっているところもあります。
<p><市民代表杉浦></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 私の会でことし3月までに3人の方が免許証返納されました。実際にこの無料券をいただいても、どうやって乗るかわからないということで、先日JRに集合しまして、それから更生病院まで右まわりで乗りましてそれからアピタまで買い物ツアーをやったんです。1日簡単な旅行みたいなことやって、それでバスの乗り方もわかったよということなんですけれども、結局あんくるバスは知っていても、自分には関係ないという人たちは、わからないというのが正直なことかなと思っているんですね。まだ免許証を持って現役で運転してる人たちもちょっとその意識を持てるような、啓発の仕方があったらいいのかなと思います。 	<p><会長></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 今のお話がみんなに伝わっていくと、免許を返しても外へ出ていって楽しい生活ができるということを認識していただけるので大変ありがたいですね。老人会とか、シニアクラブといいますか、そんなところでも話題にしていただけると大変いいかなと思います